

慣用句の意味を、ア・イ・ウから えらんで ○ を つけましょう。

① 腹を決める

ア おこる。

イ 人にはじを かかせて、その人の 信用を なくさせる。

ウ まよわずに、かくごを 決める。

② 顔が広い

ア どうしたら よいか 分からず、こまりはてる。

イ 知り合いが多い。

ウ とても はずかしくて、顔が 赤く なる。

③ 頭が下がる

ア 考え方が かたくて、場合に 合わせて 変えられない。

イ 今か 今かと、待ちこがれる。

ウ りっぱな おこないに 感心して、うやまう 気持ちに なる。

④ 首をかしげる

ア まよわずに、かくごを 決める。

イ ふしぎに 思ったり、うたがわしく 思ったり する。

ウ 知り合いが多い。

⑤ 首をつっこむ

ア ふしぎに 思ったり、うたがわしく 思ったり する。

イ 自分から すすんで、その ことにかかわる。

ウ りっぱな おこないに 感心して、うやまう 気持ちに なる。

⑥ 腹をかかえる

ア おこる。

イ おなかを おさえるほど、大笑いする。

ウ 自分から すすんで、その ことにかかわる。

